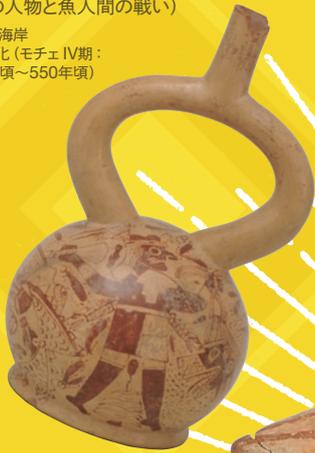


古代アンデスの多様な文化から生まれたいろいろな器たち

錠型注口壺
(皺顔の人物と魚人間の戦い)
ペルー北海岸
モチエ文化(モチエIV期:
後450年頃~550年頃)



錠型注口壺
(ジャガーとサボテン)
ペルー北海岸
形成期後期
(前800年頃~前250年頃)



象形壺(カボチャ)
ペルー北海岸
チム文化(チム後期:
後1350年頃~1470年頃)



トリ形笛吹ボトル
ペルー北海岸
ガジナソ文化(前50年頃~後300年頃)

第86回企画展

錠型注口壺(連結果実) ※補修品
ペルー北海岸
モチエ文化(モチエI期:紀元前後~後200年頃)

andes world
reflected
in potteries
part 1: northern peru

器にみる アンデス世界

2021
4.14 WED — 6.14 MON



ペルー北部地域編

会場:天理参考館 企画展示室 開館時間:9時30分~16時30分(入館は16時まで)
休館日:4月20日・27日・28日、5月6日・11日・18日、6月1日・8日
入館料:大人500円 団体400円(20名以上) 小中高生300円(学校単位の団体は無料・事前申込が必要)
※障がい者とその介護者各1名は無料となります。受付カウンターに障がい者手帳等をご提示ください。

主催:天理大学附属天理参考館 天理参考館
後援:天理市、天理市教育委員会、古代アメリカ学会、歴史街道推進協議会 特別協力:国立民族学博物館 ウェブサイト
〒632-8540 奈良県天理市守目堂町250 TEL 0743-63-8414 FAX 0743-63-7721 URL <https://www.sankokan.jp/>



世界の生活文化と考古美術の博物館
天理大学附属
天理参考館
TENRI UNIVERSITY SANKOKAN MUSEUM

新型コロナウイルス感染症の感染予防、拡大防止のため、会期やイベント内容を変更する場合があります。最新の情報は当館ウェブサイトでご確認ください。



第86回企画展

にみる アフリカと世界

and es worl
reflected
in potteries
part 1: northern peru

— ペルー北部地域編 —

現在のペルー共和国を中心とする中央アンデス地帯では、紀元前3000年頃からインカ帝国がスペインに征服される16世紀まで、様々な古代文化が栄えては衰退しました。そして時代を経た今日では、これらの古代文化はペルーの観光資源の一つとして活用されています。

中央アンデス地帯に土器が登場するのは紀元前1800年頃と比較的遅かったにもかかわらず、各地で多種多様な土器がつけられました。そして19世紀後半以降、欧米諸国の博物館や美術館がそれらの考古学的価値を高く評価したことで贗作がつくられるようになり、1950年代にコレクターが造形美術として価値づけたことで贗作づくりはさらに盛んになりました。

本展は、ペルー北部地域を対象として古代アンデス造形美術の代表格である土器資料の真作と贗作を展示することで、当時の世界観に触れてもらい、それらが現代ペルー社会において古代とは異なる脈絡で再生産されている様子を紹介し、さらに国立民族学博物館の協力を得て、古代の土器製作技術を用いてつくられる民衆芸術作品を展示し、贗作とは異なる古代文化の再生産の在り方をご覧いただきたいと思ひます。

これらに加えて、「令和2年度・3年度国立民族学博物館公募型メディア展示」事業の支援により、タブレット端末およびヘッドマウントディスプレイで笛吹ボトルの内部構造を閲覧する体験型のメディアコンテンツを提供いたします。

インカ帝国のイメージが先行しがちな中央アンデス地帯ですが、本展を通じて多様な文化の存在と現代ペルー社会に生きる人々のたくましさを感じていただければ幸いです。



カタカオス町の民芸品露店
藤井龍彦氏(国立民族学博物館名誉教授)提供

関連イベントお申込み方法

以下のいずれかの方法でお申込みください。

- FAX 0743-63-7721
- メール san-info@sta.tenri-u.ac.jp
- ご来館のうえ直接お申込み

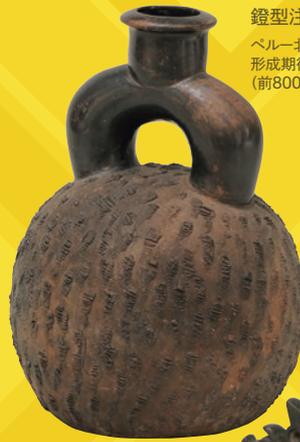
※講演会ごとに1組3名以内。定員になり次第締切。

【受付時間】 平日9:30～15:00
(この時間帯以外のお申込みは受け付けません)

【記載内容】

- ① 希望する講演会の日付「〇月〇日」
 - ② 氏名・ふりがな
 - ③ 住所
 - ④ 電話番号 (FAXでお申込みの方はFAX番号も記入)
- ※②～④は申込者全員分をご記入ください。

4月5日(月)
受付開始



鍍型注口壺 (チェリモヤ)
ペルー北海岸
形成期後期
(前800年頃～前250年頃)



鍍型注口壺 (エビ)
※補修品
ペルー北海岸文化
チム文化(チム-中期:
後1200年頃～1350年頃)



把手付き単注口壺
ペルー北海岸
ランパイヤケ(シカン)文化
(中期シカン後期:
後1050年頃～1100年頃)

関連イベント

記念講演会

アンデス文明の大神殿を掘る — 黄金の発見と文化遺産の活用 —

5月8日(土) 13:30～15:00 **要事前申込**

講師 関 雄二氏(国立民族学博物館 副館長)

会場 おやさとやかた南右第2棟4階 陽気ホール(天理参考館 西隣)
定員 100名 参加費 500円 ※領収証提示で本展の見学可(会期中1回のみ)

トーク・サンコーカン(講演会)&体験イベント

要入館券

X線CT画像から分かる 古代アンデス土器の“贗作”づくり

引き続き

VRゴーグル体験と笛吹ボトルのレプリカ吹鳴イベント

4月24日(土) 13:30～15:00 **要事前申込**

講師 荒田 恵(当館学芸員)

会場 天理参考館2階ホール 定員 30名

アンデスとメキシコの古代文明を 比べてみよう

5月21日(金) 13:30～14:15 **要事前申込**

講師 梅谷昭範(当館学芸員)

会場 天理参考館2階ホール 定員 30名

世界の生活文化と考古美術の博物館

天理大学 附属

天理参考館

TENRI UNIVERSITY SANKOKAN MUSEUM
〒632-8540 奈良県天理市守目堂町250
TEL 0743-63-8414 FAX 0743-63-7721
URL <https://www.sankokan.jp/>



アクセス

JR・近鉄天理駅下車 徒歩約20分
西名阪天理インターより南へ約3km

P駐車場あり・無料

※期間により駐車場への入場・駐車が規制される場合があります。

天理大学附属
天理参考館ウェブサイト

天理参考館

検索



次回予告 第87回企画展「物部氏の巨大古墳 塚穴山古墳の歩み」会期:2021(令和3)年7月14日(水)～9月6日(月)